

【建築・電気科 1年電気コース】工業技術基礎 オシロスコープの取り扱い



令和3年11月、建築・電気科1年電気コースの工業技術基礎において、オシロスコープの取り扱いについて実習を行っています。

オシロスコープは、波形観測の最も基本的な測定器であり、基本動作原理と使用法を習得します。

信号発生器から出力された交流信号をオシロスコープを使用して、電圧、周期、周波数等を測定しました。また、RC直列回路に交流信号を加えた時のそれぞれの電圧波形を2現象で表示させ、その波形を記録しました。